

科目名		運動器・下肢							年度	2024	
英語科目名		Exercise device / lower limbs							学期	前期	
学科・学年		柔道整復科 1 年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		杉本知、青木伊之		教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）		
【科目の目的】											
下肢の骨と関節、筋についての理解を深め骨折や脱臼、軟部組織損傷に対する学びを盤石とする狙いがあります。下肢の骨折や脱臼など、下肢の外傷を学ぶ準備と位置付けるのが当科目の目的となります。											
【科目の概要】											
外傷を学ぶ上で欠かすことのできない運動器の基礎について学びます											
【到達目標】											
柔道整復師として必要なレベルでの、下肢の各々の骨格、筋の構造とその三次元的イメージの構築、骨と骨との連結（関節）の構造と機能、それらが構成する下肢の全体構造とそれらの立体的な構成を説明できるようになることと、骨格筋の起始、停止、支配神経および作用を理解し、各器官を機能と関連づけながら統合的かつ三次元的に説明できるようになることを到達目標とする。											
【授業の注意点】											
柔道整復師の仕事の根幹を成す知識なので、丁寧に且つしつこく、理解出来るまで反復することが必要である。また、医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	下肢の骨について大変良く理解している	下肢の骨について良く理解している	下肢の骨についてだいたい理解している	下肢の骨についてあまり理解していない	下肢の骨について全く理解していない						
到達目標 B	下肢の関節について大変良く理解している	下肢の関節について良く理解している	下肢の関節についてだいたい理解している	下肢の関節についてあまり理解していない	下肢の関節について全く理解していない						
到達目標 C	下肢の靱帯について大変良く理解している	下肢の靱帯について良く理解している	下肢の靱帯についてだいたい理解している	下肢の靱帯についてあまり理解していない	下肢の靱帯について全く理解していない						
到達目標 D	下肢の筋の起始・停止について大変良く理解している	下肢の筋の起始・停止について良く理解している	下肢の筋の起始・停止についてだいたい理解している	下肢の筋の起始・停止についてあまり理解していない	下肢の筋の起始・停止について全く理解していない						
到達目標 E	下肢の筋の作用・神経について大変良く理解している	下肢の筋の作用・神経について良く理解している	下肢の筋の作用・神経についてだいたい理解している	下肢の筋の作用・神経についてあまり理解していない	下肢の筋の作用・神経について全く理解していない						
【教科書】											
医歯薬出版解剖学改訂第2版－社団法人全国柔道整復学校協会 監修－に準拠する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験と課題を総合的に評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		運動器・下肢			年度	2024
英語表記		Exercise device / lower limbs			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	下肢の骨の構造	下肢の骨はどのような形になっているのか？	1 骨の名称	骨の名称を理解している	3	
			2 骨の位置	骨の位置を理解している		
			3 骨の形	骨の形を理解している		
2	骨盤	骨盤はどのような形になっているのか？	1 各部位の名称	骨の部位の名称を理解している	3	
			2 骨の形	骨の形を理解している		
			3 骨の連結	骨の連絡を理解している		
3	大腿骨・膝蓋骨	大腿骨や膝蓋骨はどのような形になっているのか？	1 各部位の名称	骨の部位の名称を理解している	3	
			2 骨の形	骨の形を理解している		
			3 骨の連結	骨の連絡を理解している		
4	下腿骨	下腿骨はどのような形になっているのか？	1 各部位の名称	骨の部位の名称を理解している	3	
			2 骨の形	骨の形を理解している		
			3 骨の連結	骨の連絡を理解している		
5	足根骨	足根骨はどのような形になっているのか？	1 各部位の名称	骨の部位の名称を理解している	3	
			2 骨の形	骨の形を理解している		
			3 骨の連結	骨の連絡を理解している		
6	中足骨・足趾骨	中足骨や足趾骨はどのような形になっているのか。	1 各部位の名称	骨の部位の名称を理解している	3	
			2 骨の形	骨の形を理解している		
			3 骨の連結	骨の連絡を理解している		
7	股関節	股関節の構造はどのようなになっているのか？	1 関節の形態	関節の形態を理解している	3	
			2 靭帯の構造	靭帯の構造を理解している		
			3 靭帯の機能	靭帯の機能を理解している		
8	振り返り	前期1～7回の講義を振り返る	1 下肢骨の名称	各骨の名称について理解している	3	
			2 下肢の骨の形	各骨の部位がどこにあるのか理解している		
			3 下肢の骨の連結	各骨の連結について理解している		
9	膝関節	膝関節の構造はどのようなになっているのか？	1 関節の形態	関節の形態を理解している	3	
			2 靭帯の構造	靭帯の構造を理解している		
			3 靭帯の機能	靭帯の機能を理解している		
10	足関節	足関節の構造はどのようなになっているのか？	1 関節の形態	関節の形態を理解している	3	
			2 靭帯の構造	靭帯の構造を理解している		
			3 靭帯の機能	靭帯の機能を理解している		
11	骨盤の筋	骨盤の筋はどのようなになっているのか？	1 筋の名称	筋の名称を理解している	3	
			2 筋の起始・停止	筋の起始・停止を理解している		
			3 筋の作用	筋の作用を理解している		
12	大腿の筋	大腿の筋はどのようなになっているのか？	1 筋の名称	筋の名称を理解している	3	
			2 筋の起始・停止	筋の起始・停止を理解している		
			3 筋の作用	筋の作用を理解している		
13	下腿の筋	下腿の筋はどのようなになっているのか？	1 筋の名称	筋の名称を理解している	3	
			2 筋の起始・停止	筋の起始・停止を理解している		
			3 筋の作用	筋の作用を理解している		
14	振り返り	前期9～13回の講義を振り返る	1 関節の形態と構造	各関節の形態と構造を理解している	3	
			2 筋の起始・停止	各筋の起始と停止について理解している		
			3 筋の作用	各筋の動きについて理解している		
15	足部の筋	足部の筋はどのようなになっているのか？	1 筋の名称	筋の名称を理解している	3	
			2 筋の起始・停止	筋の起始・停止を理解している		
			3 筋の作用	筋の作用を理解している		

評価方法：1. 小テスト、3. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等